第２回

連続セミナー

多文化共生を巡る地域連携と社会課題への取り組み

東日本大震災・福島第一原発事故による外国人避難者と支援からみえてくる課題と共生への可能性

多文化共生における社会課題は、災害時に顕在化します。連続セミナー第２回目では社会災害時とその後の避難生活に現れる課題を取り上げ、官民連携やボランティアの果たしている役割を確認し、各団体の取り組みからみえてくる多文化共生を巡る社会的課題を可視化し、地域の担う役割と共生への可能性を考えます。

日時　２０１９年１１月２日（土）　１３時００分～１６時３０分

場所　愛知県立大学サテライトキャンパス　ウィンクあいち１５階
（名古屋市中村区名駅４丁目 4-38）

Ⅰ.　基調講演「大災害と外国人の被災及び支援の現状」（愛知県と全国の状況）

愛知県被災者支援センター長　JCN 共同代表　栗田　暢之 氏

Ⅱ.　「外国人の避難生活における課題とその支援」

愛知県被災者支援センター事務局長　森本 佳奈 氏

Ⅲ.　「愛知県における災害時の外国人支援」

愛知県多文化共生推進課　室長補佐　各務 元浩 氏

Ⅳ.　「外国人被災者・避難者とその支援をつなぐ活動とその取り組み」

外国人ヘルプライン東海　代表　後藤 美樹 氏

Ⅴ.　外国人避難者の体験談

聞き手：愛知県被災者支援センター センター長補佐
地域と協同の研究センター専務理事　向井 忍 氏

愛知県立大学多文化共生研究所
NPO 法人地域と協同の研究センター
愛知県被災者支援センター　共催

問合せ・申込み先
Ｅメール　registration_csri@for.aichi-pu.ac.jp
＊＊メールの件名にセミナー名を必ず記載ください
電話　0561-76-8824（電話での申込みはできません）
定員 60 名（定員に達し次第締め切ります）